

札幌視覚支援学校における 「食で学ぶ」食育教室の実施について

北海道漁業協同組合連合会（以下、北海道ぎょれん）は、2025年9月25日（木）、札幌視覚支援学校において「食で学ぶ」をテーマにした食育教室を実施いたしました。

今回の食育教室には、幼稚部・小学部の児童12名、中学部の生徒7名、計19名が参加しました。北海道を代表する秋鮭、ほたて、昆布を題材に、実際に触れたり食べたりすることで、水産物を肌で感じてもらい、あわせて食の大切さを学んでいただきました。

当日は、生の秋鮭に触れて魚の特徴を確かめる体験をはじめ、ほたての殻むきや、昆布から取った出汁の飲み比べなどを実施しました。

さらに、給食用として北海道産のほたて・秋鮭・昆布を提供し、学んだ後に実際に食べるもらい、そのおいしさと栄養を実感していただきました。

北海道ぎょれんはこれまで「食で健やかな体づくりを目指す」活動を継続してまいりました。今回の取り組みを通じて、子どもたちが北海道の水産物に親しみを持ち、豊かな食の体験を通して健やかな成長につなげていただけるよう努めてまいります。



■問い合わせ先

北海道漁業協同組合連合会 販売企画部 （担当：西尾）

TEL 011-281-8590（平日9：00～17：00）